

平成30年 6 月 29 日

各 位

会 社 名 株式会社エムケイシステム
 代表者名 代表取締役社長 三宅 登
 (コード番号：3910 東証JASDAQ スタングート)
 問合せ先 取締役経営企画室長 筒井 努
 (TEL. 03-6895-3700)

特別損失の計上、業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、平成31年3月期第1四半期連結累計期間（自平成30年4月1日至平成30年6月30日）において特別損失を計上するとともに、平成30年5月7日に公表いたしました平成31年3月期（自平成30年4月1日至平成31年3月31日）の業績予想及び配当予想を以下の通り修正することといたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 特別損失の内容

ペナルティ条項に相当する違約金として94百万円を計上いたします。

平成30年6月19日付の「過年度のライセンス費用の追加支払い、それに伴う過年度決算の遡及修正及び特別損失の発生に関するお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社は過年度のライセンス費用を追加支払いするに際して、ライセンサーとの契約に基づくペナルティ条項に相当する金額を支払う必要があります。その金額が確定しましたので平成31年3月期第1四半期にて特別損失を計上します。

2. 当期の連結業績予想数値の修正

(1) 平成31年3月期第2四半期（累計）業績予想数値の修正（自平成30年4月1日至平成30年9月30日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する四半 期純利益	1株当たり 四半期純利益 金額
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	1,028	100	100	64	11.92
今回修正予想(B)	1,028	100	100	1	0.30
増減額(B-A)	—	—	—	△63	
増減率(%)	—	—	—	△97.5%	
(ご参考)前期連結実績 (平成30年3月期 第2四半期)	924	144	144	90	33.47

(注) 当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 平成31年3月期通期業績予想数値の修正 (自 平成30年4月1日 至 平成31年3月31日)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円銭
前回発表予想(A)	2,318	431	431	275	50.67
今回修正予想(B)	2,318	431	431	211	39.05
増減額(B-A)	—	—	—	△63	
増減率(%)	—	—	—	△22.9%	
(ご参考)前期連結実績 (平成30年3月期)	1,887	314	317	204	37.66

(注) 当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っておりますが、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、1株当たり当期純利益を算定しております。

(3) 修正の理由

第1四半期連結累計期間に特別損失の計上を行うこととなったことが理由であります。その他の金額については、現時点では修正はございません。

3. 配当予想の修正について

(1) 配当の内容

	年間配当金				
	第1四半 期末	第2四半期	第3四半期	期末	合計
前回予想 (平成30年5月7日発表)	円 銭 —	円 銭 0.00	円 銭 —	円 銭 11.00	円 銭 11.00
今回修正予想	—	0.00	—	8.00	8.00
前期実績 (平成30年3月期)	—	0.00	—	22.00	22.00

(注) 当社は、平成30年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式分割を行っております。前期実績は当該株式分割前の株式数を基準とした実績であります。

(2) 配当予想の修正理由

当社は剰余金の配当につきましては、各連結会計年度の業績、連結財務状況、今後の事業展開等を総合的に勘案した上で、連結配当性向20%程度を念頭に、期末配当を継続的に実施することを基本方針としております。

本方針に則り、修正後の親会社株式に帰属する当期純利益を基準に配当予想を修正いたしました。

以上